



大阪市北区本庄西3丁目9番3号
ニプロ株式会社

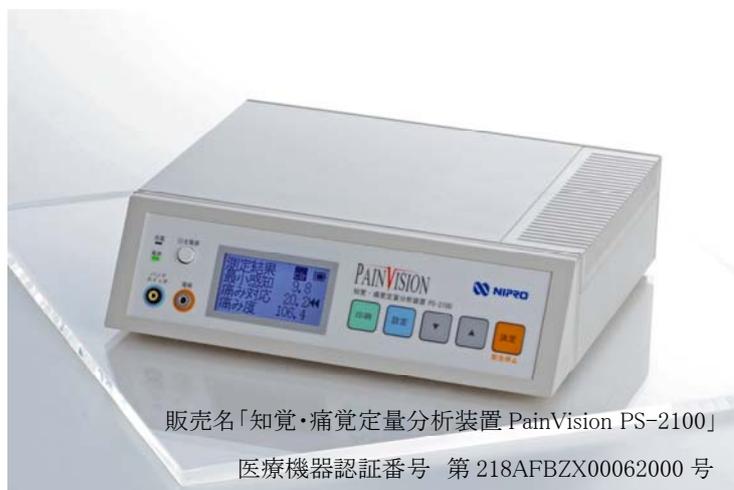
痛みのレベルを数値化

知覚・痛覚定量分析装置『Pain Vision』新発売

ニプロ株式会社（代表取締役 佐野 實）は、杏林大学保健学部の嶋津秀昭教授が開発し、株式会社オサチが製品化した知覚・痛覚定量分析装置『Pain Vision』を平成19年3月22日、全国の医療機関向けに販売を開始いたします。

従来、痛みの大きさを客観的に測定することは困難でしたが、『Pain Vision』は患者さんの知覚閾値を測定したうえで、感じる痛みを数値化することにより痛みを客観的に把握でき、治療に反映することが可能となります。患者さんのQOLの向上のため、本機器の知覚閾値測定や痛覚定量値測定により治療や診断を幅広くサポートすることが期待されます。

当社では、今後も皆さまが快適な暮らしができますよう、製品の開発、提供に努めてまいります。



※今後本製品の販売にあたり、当社は医療機関による研究会などを通じ、本製品を有効かつ適正にご使用頂くための活動を継続的に実施してまいります。

以上

ニプロ株式会社

〒531-8510 大阪市北区本庄西3丁目9番3号
ホームページ : <http://www.nipro.co.jp/>
上場コード : 8086 (東証・大証一部)

*製品に関するお問い合わせ先
国内事業部・営業推進部
東京第二支店

TEL(06)6373-3167
(03)3818-0425